

「西洋の詩、東洋の詩、特に俳句」

現在、広く世界の国々で享受されている東洋の詩「俳句」は自然が中心であり、西洋の詩は人間が中心であるという点に着目し、正岡子規や高濱虚子が考え伝えていたことがいかに今日の俳句の国際化に繋がっているか、俳句を通しての異文化との共存、協調への展望を聞く。

平成31年1月26日（土） 14時～15時30分

松山市立子規記念博物館 4階講堂

参加費 無料（事前申し込みが必要）
定員 400名（定員になり次第締切）

主催 松山市教育委員会

申込方法

[方法]①～③の内容を明記し、メール、FAX、お電話、ご来館にてお申し込みください。

(①氏名 ②電話番号 ③参加人数)

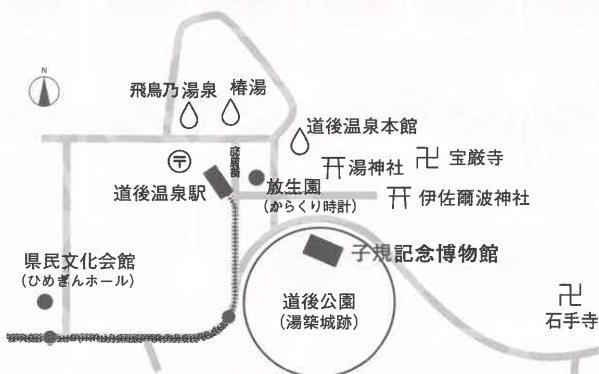
[締切]平成31年1月16日（水）

[宛先] 〒790-0857 松山市道後公園 1-30
松山市立子規記念博物館「冬季子規塾」係
電話 089-931-5566、FAX 089-934-3416、
メール sikhaku@lesp.co.jp



ありま あきと
講師 有馬朗人氏

1930年大阪生れ。東京大学理学部卒業。理学博士。
現職：根津育英会武蔵学園長、静岡文化芸術大学理事長、国際俳句交流協会会長、俳句ユネスコ登録推進協議会会長
歴任：東京大学総長、文部科学大臣 他
受賞：文化勲章、アメリカ物理学会ボナー賞、レジオン・ドヌール勲章（フランス）、名誉大英勲章（イギリス）、蛇笏賞 他



道後温泉駅より徒歩約5分/道後公園駅より徒歩約5分
※駐車場(有料)には限りがございますので公共の交通機関をなるべくご利用ください

